

# 2024年度

# Peach Women's Business School

## 第9回

登壇者：奥村・千村税理士法人  
代表社員 税理士 公認会計士  
奥村 圭氏

講演テーマ：「財務会計」

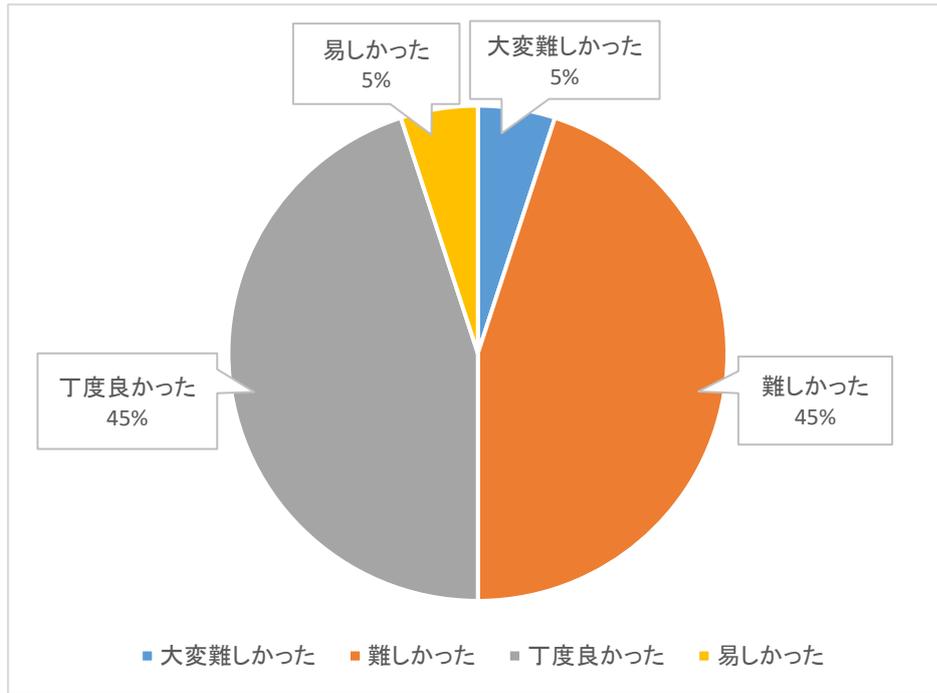
# 2024年度PWBS 第9回アンケート集計結果

研修日：2024年11月22日(金)

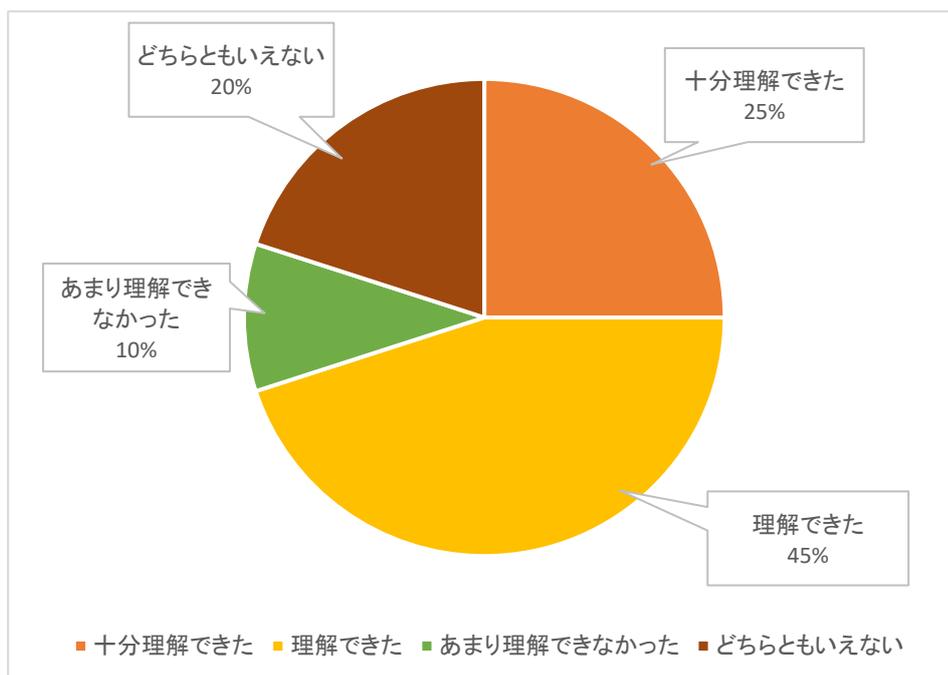
登壇者：奥村・千村税理士法人 代表社員 税理士 公認会計士 奥村 圭様

講演テーマ：「財務会計」

## (1) 本日の講義の難易度はいかがでしたか。【大変難しかった、難しかった、丁度良かった、易しかった】



## (2) 本日の講義の理解度はいかがでしたか。【十分理解できた、理解できた、あまり理解できなかった、どちらともいえない】



(3) 上記の理由をご記入ください。

長続きせずに中断してしまったのでほんの触りだけになってしまっているのですが、簿記について調べていたことがあったため、単語や考え方は突っかかりなく理解することができました。また、理屈の部分だけではなく、演習として実際に計算することも教えていただくことができたため、楽しんで進めていくことができました。

PCを持参できず、課題は印刷した用紙にて臨みましたが、数字が入力されているだけではなく、計算式が入っているセルもあったことに後から気付きました。エクセル画面上で確認できていれば、よりそれぞれの数字の関連性を確かめながら進めていくことができたのだろうなど、少しもったいないことをしたと思っています。とはいえ、質問もさせていただきやすかったため、大きな問題なく進めることができて良かったです。

財務会計の実務経験はないものの、簡単な知識であれば働く上ではざっくりとは知っていたため。ただし、実践練習である最後のワークを行うには時間が足りなかった。数字の根拠までは作り切れなかった。

順を追った説明になっており、分かりやすかったです。

会計全体や財務諸表については、前提知識がないと理解が難しいと感じたため。ただ、先生のご説明は簡潔でわかりやすく、是非復習して財務会計の理解を深めたい。また、演習を通じて、仕訳の方法や利益目標の達成方法を能動的に学ぶことができた。

普段接しない業務のため、単語にもなじみがなく、理解するのに苦労した（というか、理解できていない気がする…）ワークについてもパズルのように入力していたが、自分の中で根拠がなく、自信をもって回答できなかった。

会計の基礎知識がないため、用語や簿記計算の理解が非常に難しかった。ただ、管理職はある程度の会計の知識を持って判断することも組織運営上、必要だと感じたので、よい機会だったと思います。

丁寧な講義の進め方と十分に考える時間をいただけたことで、内容を順序立てて理解することができました。最終課題のグループワークでは、なかなかアイデアが出ず苦戦いたしましたが、「美容室」という私たちの日常に身近な業種を題材にすることで、座学では得られない実践的な学びを得ることができました。

財務会計・管理会計には以前より興味があり資格取得を通し基本的な知識の習得はできているかと思うため(資格取得から時間経過しておりますが)入りやすい部分が多かったかと思います。率直な思いなども共有いただけ、実務の部分での考え方を学ぶことができました。

演習問題など、例題を見てやっと解ける状態だったため、理解が不十分だったと思います。事前に予習をもっとしておけば良かったです。

現在の業務内容として、財務会計に関する仕事に従事しているため、日々の業務を通じて会計の知識が必要な機会が多くあります。今回の研修では、特に会計の基礎的な部分について丁寧に学ぶことができ、財務諸表の読み方や各種会計基準の理解を深めることができました。

財務会計には苦手意識がありましたが、私にも理解できるようにかみ砕いて説明くださったため、先生がおっしゃっていることを理解することができました。

財務会計と管理会計の違いや財務諸表の見方など、基礎から教えていただきましたので、よく理解できました。演習で行った複式簿記の記載については初めてのことで全く知識がありませんでしたが、例を用意いただいていたためわかりやすかったです。

高校生時代に商業系の勉強していたこともあり、貸借対照表（BS）と損益計算書（PL）の見方はある程度理解しているつもりでした。但し、売上債権・棚卸資産・仕入債務の回転期間の算出というものを初めて学びました。実践でもあったように仕分けから順番に羅列されていれば最終的に導き出せますが、自力だけでは難しさを感じました。

先生のご説明がとてもわかりやすく、内容も理解しやすかったです。

財務の知識（BS、PL、CF等）は一定あると思っておりましたが表面的の知識しかなく、会計に関して言葉の定義含めて、講義内容についていくのに必死でしたが、一定の知識醸成はすることができました。

実際の店舗経営での「営業利益10%への業績改善」についての演習は興味深かった。売上高の面や費用の面からのアプローチ、またそのなかでも、「販売個数を増やすのかあるいは、販売単価を増やすのか」「固定費の削減がよいのか、あるいは変動費を抑えるのが人材活用によいのか」で視点が異なることが目に見えて演習できた。変動費を抑えるにあたっては、各費用の背景を考慮して、対策や改善策をメンバーと意見出しすることにより様々な考えにふれることができたのは興味深かった。

私は、日常経理を行ってはいますが、キャッシュフローや分析などの計算式や目安を勉強でき、今後活かしたと思ったとともに、もっと学びたいと思いました。

大学で少しだけ勉強していた分野であったため、過去学んだことを思い出すこともできたので、理解はできたのではないかなとおもいました。

財務会計の基本を確認することができました。初歩的な内容であったので、ケーススタディなど実践にも取り組みたいと思いました。取り組ませて頂いた課題は、損益計算のうえで、施策の有用性を確かめると理解度の確認になると感じました。

演習を交えながら少しずつ理解を深めることができましたが、少し速足の講義でしたので、理解が追い付かない部分もありました。自分自身の知識不足もありますが、これを機にもう少し基本的なところからじっくり学びなおしてみたいと思いました。

**(4) 本日の研修の感想をお聞かせください。**

上記でも書かせていただいた通り、まずは転記の演習が興味深く、楽しかったです。自力で途切れ途切れに学んでいる時には最終的な形が見えず、ルールに従って仕訳しているに過ぎませんでした。「粉飾決算」や「利益を増やすには」の項目でそれぞれの変動がどのように結果として現れるかが見えて、理解の度合いが高まりました。自身で仕訳をするとなると、やはり今回のようにはいかないとは思いますが、もう一度勉強してみたいと思っています。

最後におこなった、営業利益を高めるグループワークも面白かったです。概算ではあるものの計算方法が分かり、“どこに課題があるのか”という視点で損益計算書を見ていると、使いすぎているところが浮かび上がってくるのがとても新鮮でした。私たちの中では他のグループも含めて「身を切る」方向性が多めでしたが、最後に頂いた模範解答ではそのような策がなく(笑)、その場で思いつかなかった他のアイデアが沢山あったことも印象的でした。とても良い経験ができたと感じています。

実践ワークなども多く、自らの手を動かして研修を行うことができ良かった。最後のワークはもう少し時間があるとより身につけてよかったかと思いました。

実務では事業の成長目標を立てる際に売上から考えていくことが多かったですが、計画は利益から逆算するべきというお話や、実際に営業利益率の向上の為の施策を検討するワークを通して新たな視点が得られました。

グループで利益向上案を考えることは楽しかったが、実現可能性の面では難しさを感じた。また、社会人、企業人として会計の知識は必須であるのに、自身の理解が足りていないことを痛感した。現在経理系の資格取得を目指していることもあり、今回の講義を復習し、今後も会計を学んでいきたい。

難しい内容ではあったものの、今後マネジメント・管理業務を行うにあたり必要なため、掘り下げて勉強したいと感じた。先生が数学が苦手ということが意外で、逆に「未知数を探求するような内容ではないのなら、答えが必ずあるということだ」と感じた。複雑だが四則演算で答えが出るというところに面白みを感じた。

演習を通じて、会計を理解することで、組織運営の課題が把握でき、管理職としての判断基準を持つことができると感じました。管理会計の知識や、組織運営上の意思決定に必要な判断基準（固定費・変動費）をもう少し深く理解できればと思いました。

これまで会計処理に対して苦手意識を持っており、講習についていけるだろうかと不安を抱えておりましたが先生の丁寧なご説明のおかげで、内容を理解することができました。この経験を通じて、会計処理への苦手意識が少し和らいだように感じております。

今後は、数字を使って戦略的な組織運営をしていきたいと考えているため、研修で学んだことを活かし、「売上を上げるために」何をすべきか常に考えるようにし、数値を分解しながら、「問題はどこにあるか」「改善すべきポイントはどこにあるか」などを考えながら行動していきたいと思います。また、さらなる知識向上を目指し引き続き資格取得などを目指していきたいと気持ちを新たにすることができました。

最後のグループ演習で、時間内に提案をまとめきれなかったため、今後自分でも勉強しようと思いました。

研修の後半では、会計的な視点から目標達成、特に利益を増やすための具体的な手法について詳しく学ぶことができました。単に売上を増やすだけでなく、企業の収益性を高めるためには、変動費や固定費の削減といったコスト管理が極めて重要であることを改めて認識しました。具体的な事例を通じて、どのようにコストを管理し、効率を向上させるかについて具体的な方法や戦略を学ぶことができたため、今後の実務においても大いに参考になると感じています。

財務諸表を見る際の気を付けるポイント等、自分が知りたかった内容でばかりで大変勉強になりました。  
また会社の利益を上げるにはどうすれば良いか考えることが初めてでとても楽しく、自分の会社の財務諸表についても今後違う見方ができるようになりたいと思いました。

グループワークで、経営者の視点で利益目標達成のための施策を議論したことが非常に勉強になりました。  
売上を増やすのか費用を減らすのか、という2つの方法の中で、ターゲット層や販売メニューを踏まえて打つべき手を探っていきましたが、各グループ色々な視点で施策を検討されており興味深かったです。  
ただ、人件費を削減することで費用を抑えて利益を生み出すことも意見として多くあがっていましたが、実際の経営では当然のことながらそんな単純な話ではなく、施策の与えるマイナスの影響も含めて総合的な判断が必要になるだろうと感じました。  
数字を根拠に課題や打ち手を検討できるよう、数字を味方につけられるように会計の知識をもっと深めていきたいと思います。

コロナ渦以降、営業活動する中でもいきなり企業の経営状況の悪化や倒産というものを耳にすることが増えました。身近な物流業界は中小企業の占める割合が高いこともあり、毎年のように倒産社数が増えている傾向にあると言われていました。そこで各社のC/Fや決算書での抑えるべきポイントをしっかりと掴み、今後の仕事の中でも活かして、適切な判断材料を得るようにしたいと思います。

最後の演習問題が特に興味深く感じました。利益を出すための様々な方法を楽しく学べました。ありがとうございました。

この講義を受けて、会計に関して興味をもてたこと、また知らないことを知ることができ一定の知識醸成に繋がったと感じております。今後、会計に関する自己啓発にチャレンジしようと意欲もわきました。ありがとうございました。

各項目についてはなんとなく知ってはいるが、実際にそれらの項目を使った演習ができたのが参考になった。もう少し時間をかけて、意見出しをし、しっかりとした発表が出来れば面白いと思う。  
キャッシュフローについては日頃気にしていないが、講義のなかで「CF見方の例」の掲示があったが、そのような点でみるのか！と知り勉強になった。

自分の知識はまだまだ浅すぎると実感したので、もっと学びたい・知識を得たいと思える講義を受講できました。今後、キャリアアップするには分析力も必要になるので身につけたいです。

過去価格検討を行う際に、客先との交渉ハードルを考えてどのように利益最大化するかを考えていたが、今回数値面からも利益を考える方法を学んだので、交渉ハードルや数値からみる利益検討を通して一番良いと考えられる利益最大化を目指していきたいと思った。  
また過去学んだことだから覚えていると思っていたが、忘れていたところも多くあったので定期的に見直すことも必要だと学びました。

目標達成のための施策は、経常利益から逆算的に策定すると改めて説明がありましたが、前線営業は特に、ある程度の固定費は認識している前提で、売上目標から策定することが多い傾向にあると思います。経営視点の意識をもって、財務会計を理解したうえで戦略を立てられるように勉強しようと思います。

今まで財務会計資料を目にする機会はあっても、あまり興味を持ってじっくりと見たことがありませんでしたが、今回の講義で資料の内容や見方などを教えていただき、今後はそれを思い出しながら、自分なりにいろいろな視点で見ようと思いました。  
演習ではグループごとで利益を増やすための施策を考えましたが、各グループ様々な意見があり、興味深く、参考になりました。